

実施状況(数値目標に対する進捗状況)

継続就業及び仕事と家庭の両立関係				長時間勤務関係				配置・育成・教育訓練及び評価・登用関			
目標項目	数値 目標 (年度)	最新 値 (年度)	設定 時最 新値 (年度)	目標項目	数値 目標 (年度)	最新 値 (年度)	設定 時最 新値 (年度)	目標項目	数値 目標 (年度)	最新 値 (年度)	設定 時最 新値 (年度)
令和8年度までに、育児休業を取得する男性職員の割合を令和元年度の実績(0%)から30%以上にする。	30% (R8年度)	28.6% (R4年度)	0% (R元年度)	① 令和8年度までに、常勤職員の平均超過勤務時間を、令和元年度の実績(月14時間)から月10時間以下にする。 ② 令和8年度までに、職員の年次休暇の平均取得率を、令和元年度の実績(28.8%)から40%以上にする。	10時間 (R8年度)	11時間 (R4年度)	14時間 (R元年度)	令和8年度までに、管理的地位にある職員に占める女性職員を、令和元年度の実績(13.7%)から引き上げ20%以上にする。	20% (R8年度)	16.1% (R5年度)	13.7% (R元年度)